

年次晩餐会の報告（展示会について）

年次晩餐会には緑爽会から 20 名が出席した。日本山岳会創立 120 周年の年でもあり、記念式典、年次晩餐会には天皇陛下のご臨席を賜わった。その晩のニュースでご覧になった方も多いと思う。

会報本文に記したように、会場には「人生 100 年時代の安全登山」コーナーで、5 人の緑爽会会員へのインタビューがパネル展示されていた。事前のアンケートの結果もグラフなどで示されていたが、それらはこのプロジェクト・チームとして、追って会報「山」などで紹介されることと思う。山登りの在り方はそれぞれでも、長く続けられた理由からは、今 60～70 歳代くらいの会員の今後に向けて、ヒントとなる言葉があるように感じられる。

（年次晩餐会に参加した方でも、この展示をじっくり読まれた方は少ないのではないかと思います）

忘年会速報

日時：12 月 13 日（土）12 時～14 時半 場所：「西安」市ヶ谷店

参加：18 名（下記写真参照）

ルームでの飲食が禁止となって以降、暑気払い、忘年会とも、この「西安」で開催してきた。一時期、市ヶ谷にこだわることもないと新宿で行なったこともあったが、やはり個室で落ち着くということで、再びこの店に戻るようになった。遠く秋田から福田光子さんが参加された。

ハプニングがあったものの、定刻に少し遅れて開宴した。今年の振り返りシートを配付し、話材にいただいた。途中皆さんから一言ずつお話しいただき、高尾山健康登山で百冊成満された富澤さんに中締めをしていただき、記念撮影の後、お開きとした。



（後列左から）南川金一、夏原寿一、小原茂延、竹中彰、富澤克禮、小清水敏昌、山内通、小部正治、小林敏博、石塚嘉一
（前列左から）荒井正人、福田光子、川嶋新太郎、松本恒廣、島田稔、近藤緑、川口章子、神崎忠男